

## 2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再 使用の推進に 関するもの	101	有料化	各市町村	家庭ごみ有料化の検討及び事業系ごみ処理手数料単価の見直し検討	平成19～25年度 (平成19～25年度)	【5市町村】他の市町村におけるごみ有料化の情報を収集した。
	102	普及啓発冊子の充実 や効果的な媒体の活用	各市町村	広報紙、ホームページ等の充実を図るとともに、各種情報媒体を活用した情報発信に努める	平成19～25年度 (平成19～25年度)	【富山市】分別のポスター・カレンダーを各戸配布した。市広報紙及び市ホームページにも分別に関する情報を掲載し、啓発に努めた。 【滑川市】ごみカレンダー・ごみの出し方のチラシを毎年度配布した他、広報紙・ホームページによりごみの出し方の周知に努めた。平成21年度には、チラシとは別にごみの分け方・出し方心得手帳を発行した。 【立山町】町広報やホームページ等でごみの発生抑制や再使用に関する情報発信に努めた。 【上市町】毎年度ごみの出し方や分別に関する情報を各戸配布した。また、町広報紙やホームページにも情報を掲載し、啓発に努めた。 【舟橋村】分別のポスター・カレンダーを各戸に配布した。村の広報紙に分別に関する情報を掲載し、啓発に努めた。
	103	過剰包装削減の推進	各市町村	マイバッグ運動やレジ袋削減に向けた協定制度の導入の啓発に努める	平成19～25年度 (平成19～25年度)	【富山市】平成19年度に「富山市レジ袋削減チャレンジキャンペーン」を実施した。 【滑川市】関係団体等と連携し、レジ袋の削減やマイバッグ持参の呼びかけをした。とやまエコ・ストア制度(富山県が創設した制度:①レジ袋無料配布廃止、②資源物の店頭回収、③低炭素化等の取組みを、消費者と協働で積極的に取り組む小売店舗を登録する制度)の普及啓発に努めた。 【立山町】県や消費者団体と連携して、レジ袋無料配布廃止を推進した。 【上市町】毎年度、県や消費者団体と連携してスーパー店頭等でマイバッグ持参の普及啓発を行った。 【舟橋村】村の公共施設にレジ袋の削減やマイバッグ持参の推進を呼びかける案内を掲示した。

発生抑制、再使用の推進に関するもの	104	ごみ減量・リサイクル教育の推進	各市町村	環境教育の充実と、ごみ処理の現状・課題の周知とごみ減量活動に対する啓発に努める	平成19～25年度 (平成19～25年度)	<p>【富山市】毎年度、町内会等に対して出前講座を実施した。平成21年度より3R推進スクール事業を実施し、幼稚園や小学校などで環境教育を行った。</p> <p>【滑川市】環境フェアを開催し、環境に関する市内の企業や団体による取り組みの紹介などを行った。</p> <p>【立山町】毎年度、要望のあった町内会において出前講座を開催し、ごみの減量化・資源化の普及啓発を行った。</p> <p>【上市町】毎年度町広報紙やホームページにごみ減量・リサイクルに関する情報を掲載し、啓発に努めた。</p> <p>【舟橋村】村内の10歳の児童を対象にとやま環境チャレンジ10事業を行い、地球温暖化問題の学習を通じて、環境に配慮したライフスタイルの啓発に取り組んだ。</p>
	105	ごみ減量・リサイクルに関するイベント等の開催の支援	各市町村	フリーマーケット、不用品バザー、リサイクルフェア等のイベントの開催を支援する	平成19～25年度 (平成19～25年度)	【5市町村】広報紙等にフリーマーケット、リサイクルフェアの開催情報を掲載した。
	106	容器包装類、古紙・古布類等の資源化の促進・拡充	滑川市	小中学校PTA、児童クラブ等の集団回収活動を支援し、分別排出ルールの徹底を啓発する	平成19～25年度 (平成19～25年度)	集団回収を実施した団体に対し1キログラム当たり3円の報奨金を交付した。
	107	生ごみ等の資源化の推進	各市町村	生ごみコンポスト容器等購入補助制度の継続、その他の資源物の再生利用を促進する	平成19～25年度 (平成19～25年度)	<p>【富山市】一部地域で生ごみを分別回収しリサイクルする事業を実施した。また、ディスポーザー排水処理システムの設置補助制度(上限額20,000円)を継続した。なお、コンポスト容器購入補助は平成19年度から22年度にかけて実施した。</p> <p>【滑川市】生ごみ処理機の購入に対し、購入費用の2分の1の補助金を交付した。(電動生ごみ処理機 上限額20,000円、コンポスト 上限額3,000円)</p> <p>【立山町】生ごみ処理機(微生物型)の購入に対し、購入費用の2分の1の補助金を交付した。(上限額30,000円)</p> <p>【上市町】電動生ごみ処理機、ボカシ容器、コンポスト容器の購入に対し、購入費用の3分の1の補助金を交付した。(上限額20,000円)</p> <p>【舟橋村】大型生ごみ処理機、コンポスト容器の購入に対し、購入費用の3分の1の補助金を交付した。(大型生ごみ処理機 上限額20,000円、コンポスト 上限額3,000円)</p>

発生抑制、再使用の推進に関するもの	108	不用品交換等によるリサイクルの促進	各市町村	フリーマーケットや不用品バザー等のリサイクル情報を提供する	平成19～25年度 (平成19～25年度)	【富山市】NPO法人と共同で育児用品リユースのイベントを実施した。 【滑川市】広報にリユース品の譲渡に関する情報(ゆずります・求めます)を掲載した。 【舟橋村】富山地区広域圏リサイクルセンターのリサイクル品の展示案内を役場内に掲示した。
	109	ごみ減量化に取り組む団体等への支援	各市町村	集団回収、地域清掃等の活動を実施している団体等に対する支援を行う	平成19～25年度 (平成19～25年度)	【富山市】毎年度、集団回収を行う団体へ1キログラム当たり4円の報償金を交付した。 【滑川市】PTAなどの団体による資源回収に対する報奨金の交付、町内会団体等による地域のボランティア清掃に対する袋や軍手などの清掃用具を支給した。 【立山町】町内会等で回収したリサイクル品に対して報奨金を交付した。 【上市町】集団回収を行うPTA等の団体へ1キログラム当たり4円、町内会での資源回収には1キログラム当たり3円の報償金を交付した。
	110	小売店等の店頭回収の促進	各市町村	トレイの使用削減を市民団体と呼びかけ、牛乳パック、白色トレイ等の店頭回収を促進する	平成19～25年度 (平成19～25年度)	【富山市】毎年度、一部地域のペットボトルの回収協力店へ回収袋や容器を提供し回収を行った。 【滑川市】市内スーパーにて資源ごみの店頭回収を実施した。 【上市町】毎年度、一部地域のペットボトルの回収協力店へ回収袋等を提供し回収を行った。
	111	リサイクルルートの実態調査とその活用	各市町村	資源化物や再生品のリサイクル状況等の実態調査、情報提供等の支援を行う	平成19～25年度 (平成19～25年度)	【5市町村】他の市町村における再生品のリサイクル状況の情報を収集した。
	112	オフィスリサイクル・商店街リサイクルの促進	各市町村	事業者や商店街が自主的に共同リサイクルシステムを構築する取り組みを働きかけ、支援する	平成19～25年度 (平成19～25年度)	【5市町村】事業者による自主的な共同リサイクルシステムの構築の実施状況について情報収集を行った。
	113	啓発活動	各市町村	広報、啓発	平成21～25年 (平成21～25年)	【富山市】分別のポスター・カレンダーを各戸配布した。市広報紙及び市ホームページにも分別に関する情報を掲載し、啓発に努めるとともに、毎年度、町内会等に対して出前講座を実施した。平成21年度より3R推進スクール事業を実施し、幼稚園や小学校などで環境教育を行った。 【滑川市】広報紙やホームページにより啓発活動を行った。 【立山町】広報紙により、ごみの発生抑制や再使用について啓発を行った。 【上市町】毎年度ごみの出し方や分別に関する情報を各戸配布した。また、町広報紙やホームページにも情報を掲載し、啓発に努めた。 【舟橋村】分別のポスター・カレンダーを各戸配布した。村の広報紙に分別に関する情報を掲載し、啓発に努めた。

発生抑制、再使用の推進に関するもの	114	浄化槽受検率の向上	各市町村	広報	平成21～25年度 (平成21～25年度)	<p>【富山市】毎年度、法定検査未受検者に対し、ハガキで受検を要請した。</p> <p>【滑川市】市ホームページ及び広報等により検査の必要性をPRするとともに、県と連携し受検率の向上に努めた。</p> <p>【立山町】毎年度、広報紙で法定検査の受検について周知を行った。</p> <p>【上市町】ホームページ及び広報等により法定検査の受検について周知を行った。</p>
処理体制の構築、変更に関するもの	201	資源ごみの分別収集と集団回収を強化	各市町村	排出削減での発生抑制とリサイクル促進	平成19～25年度 (平成19～25年度)	<p>【富山市】分別ポスターによる周知や出前講座実施による啓発を行った。</p> <p>【滑川市】新聞・雑誌、古布のステーション回収による収集を実施した。</p> <p>【立山町】広報紙により資源ごみの分別収集と集団回収の啓発を行った。</p> <p>【上市町】毎年度ごみの出し方や分別に関する情報を各戸配布した。また、町広報紙やホームページにも情報を掲載し、啓発に努めた。</p> <p>【舟橋村】分別のポスター・カレンダーを各戸配布した。村の広報紙に分別に関する情報を掲載し、啓発に努めた。</p>
	202	古紙の分別強化	各市町村	燃やせるごみとして排出されている新聞・雑誌の分別強化	平成19～25年度 (平成19～25年度)	<p>【富山市】分別ポスターによる周知や出前講座実施により、古紙の分別の啓発を行った。</p> <p>【滑川市】新聞・雑誌のステーション回収を開始し、再生利用量の向上を図ると共に、燃やせるごみとして出されているものについて違反シールを貼り資源ごみに排出するよう呼びかけた。</p> <p>【立山町】町広報によりPTAで実施している集団回収に古紙を出していただくよう啓発を行った。</p> <p>【上市町】毎年度、古紙の分別について記載されたごみ出し日程表を各戸配布した。また、町広報紙やホームページにも古紙分別の情報を掲載し、啓発に努めた。</p> <p>【舟橋村】各戸配布の分別のポスター・カレンダーや広報紙に古紙の分別に関する情報を掲載し啓発に努めた。</p>
	203	組合構成市町村の拡充	富山地域衛生組合	新たに滑川市、舟橋村の加入により、より広域的な処理体制を構築する	平成21年度	平成21年4月1日より滑川市、舟橋村を加え、し尿及び浄化槽汚泥の広域処理体制を構築した。

処理施設の整備に関するもの	1	ストックヤード・リサイクルセンター整備事業	滑川市	新たに分別収集する資源ごみ等の一時保管施設を整備する	平成19～20年度 (平成19～20年度)	ストックヤードを建設し、資源ごみの持ち込みを常時受け可能にした。
	2	汚泥再生処理センター改築・更新事業	富山地域衛生組合	有機性廃棄物及び汚泥の資源化並びにし尿等の適正処理	平成23～25年度 (平成21～25年度)	平成26年3月に汚泥再生処理センターが竣工した。 (平成23年5月着工、施設規模:55kℓ/日)
	3-1	浄化槽設置整備事業	立山町	公共用水域の水質保全、並びに生活環境及び公衆衛生の向上を図る	平成19～25年度 (平成19～25年度)	合併処理浄化槽44基の設置に補助を行った。
	3-2		上市町	公共用水域の水質保全、並びに生活環境及び公衆衛生の向上を図る	平成19～25年度 (平成19～25年度)	合併処理浄化槽11基の設置に補助を行った。
	3-3		富山市	公共用水域の水質保全、並びに生活環境及び公衆衛生の向上を図る	平成22～25年度 (平成22～25年度)	合併処理浄化槽56基の設置に補助を行った。
	3-4		滑川市	公共用水域の水質保全、並びに生活環境及び公衆衛生の向上を図る	平成23～25年度 (平成23～25年度)	合併処理浄化槽20基の設置に補助を行った。
施設整備に係る計画支援に関するもの	301	ストックヤード・リサイクルセンター整備事業の計画支援	滑川市	ストックヤード・リサイクルセンターの施設整備に必要な事前調査及び実施設計を行う	平成20年度 (平成20年度)	ストックヤード整備事業に係る実施設計等調査事業を行った。
	302	汚泥再生処理センター基本計画・基本設計事業	富山地域衛生組合	基本計画、基本設計	平成22年度 (平成22年度)	汚泥再生処理センター整備事業に係る施設の処理方法・配置・運営体制等の検討を行った。
	303	汚泥再生処理センター用地地質等調査事業	富山地域衛生組合	地質調査、測量	平成22年度 (平成22年度)	汚泥再生処理センター整備事業に係る施設用地の地質・土質調査及び測量を実施した。
	304	汚泥再生処理センター生活環境影響調査	富山地域衛生組合	生活環境の現状把握、予測評価	平成21～22年度 (平成21～22年度)	汚泥再生処理センター整備事業に係る生活環境影響調査を行った。

施設整備に係る計画支援に関するもの	305	汚泥再生処理センター発注支援事業	富山地域衛生組合	発注仕様書作成、事業者選定補助、審査委員会運営補助等	平成21～22年度 (平成21～22年度)	汚泥再生処理センター整備事業に係る事業者選定のため発注仕様書等作成を行った。
そ の 他	401	再生品の利用促進	各市町村	行政における再生品の利用、市民、事業者に対してグリーン購入、再生品利用についての普及啓発活動	平成19～25年度 (平成19～25年度)	【富山市】「富山市グリーン購入調達指針」により、市が購入するものについて再生品の利用に努めた。 【滑川市】市が購入するものについて再生品の利用に努めた。 【立山町】町が購入するものについて再生品の利用に努めた。 【上市町】「上市町グリーン購入調達指針」により、町が購入するものについて再生品の利用に努めた。 【舟橋村】村が購入するものについて再生品の利用に努めた。
	402	新たなリサイクルの調査研究	各市町村	事業所ごみの減量化や資源化の先進事例の調査研究、生ごみリサイクルに関する実態調査等	平成19～25年度 (平成19～25年度)	【滑川市】ごみ処理に関する先進事例の調査・情報収集を行い研究した。 【立山町】毎年度、生ごみリサイクル施設等を視察して情報収集を行い、今後の生ごみリサイクルの推進について調査検討した。
	403	廃家電のリサイクルに関する普及啓発	各市町村	適切な回収、再商品化がなされるよう、関連団体や小売店などと協力して、普及啓発を行う	平成19～25年度 (平成19～25年度)	【富山市】分別ポスターや出前講座実施により廃家電の適正な処分の方法について啓発を行った。 【滑川市】ごみの出し方に関する配布物や市ホームページなどにより廃家電の適正な処分の方法について周知に努めた。 【立山町】分別ポスターにより廃家電の適正な処分の方法について啓発・周知を行った。 【上市町】ごみの出し方や分別に関する情報を各戸配布し、廃家電の適正な処分の方法について周知に努めた。 【舟橋村】分別のポスターを各戸配布し、廃家電の適正な処分の方法について周知に努めた。
	404	事業所ごみ排出管理・指導の徹底	各市町村	事業所ごみの許可業者への委託を指導し、排出者責任を厳守するよう指導の強化を図る	平成19～25年度 (平成19～25年度)	【富山市】事業系ごみを多量に排出されると想定される事業者に対し、「事業系一般廃棄物減量計画書」の作成と提出を求めた。 【滑川市】事業系ごみの処分について刊行物などにより周知し、問い合わせがあった際にも、許可を持つ業者に依頼し適正に処分するよう指導した。

そ の 他	405	不法投棄対策	各市町村	地域の町内会などとの協力によるパトロールの強化や啓発看板の設置等	平成19～25年度 (平成19～25年度)	<p>【富山市】地域住民と協力して河川、海岸などの清掃活動を実施した。のぼり旗を市内に設置し、不法投棄防止の啓発を実施した。</p> <p>【滑川市】啓発看板を町内会等へ配布し、不法投棄防止を呼びかけた。不法投棄防止パトロールを通年で実施した。</p> <p>【立山町】毎年度、不法投棄監視員によるパトロールを実施した。</p> <p>【上市町】町環境保健衛生と連携した清掃活動や不法投棄防止看板の設置を行った。また、環境巡視員や町猟友会と協力し監視パトロールを行い、不法投棄防止に努めた。</p> <p>【舟橋村】舟橋村保健衛生協議会と協力し、クリーンデーを実施した。村内で一斉に清掃活動を実施する日を設け、定期的に清掃活動に取り組んだ。</p>
	406	災害時の廃棄物処理に関する事項	各市町村	災害時に発生する廃棄物の広域的処理体制を確保するため、周辺地域との連携体制の維持に努める	平成19～25年度 (平成19～25年度)	<p>【富山市】中核市各市との連携体制の強化に努めた。平成23年3月1日には、し尿、汚泥及び汚水の収集運搬並びに洗浄に関する協定を公益財団法人富山市生活環境サービスと締結した。</p> <p>【滑川市】滑川市地域防災計画を踏まえ、災害時の廃棄物処理に関して周辺市町村等との連携の維持に努めた。</p> <p>【立山町】災害時の廃棄物の広域処理体制を確保するため、周辺地域との連携体制の維持に努めた。</p>
	407	し尿収集運搬車の擬装化の促進	各市町村	施設周辺への環境対策の一環として、し尿収集運搬車の擬装化を促進し、住民の不快感の解消に努める	平成22～25年度 (平成22～25年度)	<p>【滑川市】し尿収集運搬車の擬装化を委託業者に指示し、実行された。</p>